

環境にやさしい

農薬

石灰窒素

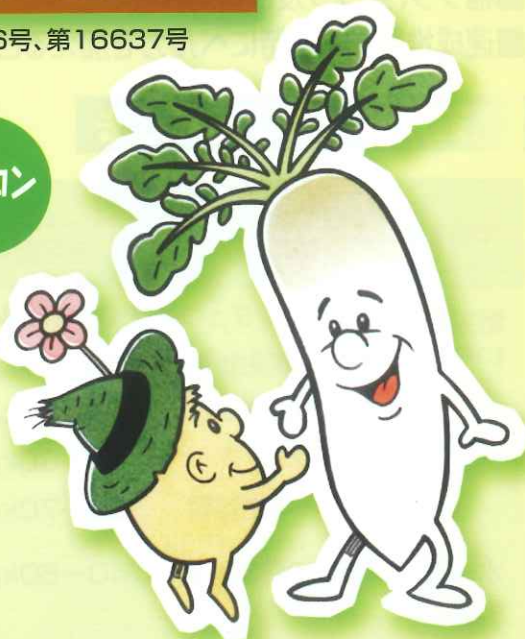
ペルカ®

肥料

肥料登録 外第2号、外第3号 農薬登録 第16636号、第16637号

- 雑草の軽減
- 土壌の肥沃化の促進
- 根の生育活力の増進
- 酸性土壌の改善
- 連作障害の回避
- 長く肥持ちの良い緩効性窒素質肥料

ダイコン



ブロッコリー



レタス



ハクサイ



キャベツ





石灰窒素ペルカの特長

- 殺線虫、除草、土壌改良等の多機能な効果を兼ね備えた緩効性窒素質肥料です。
- 土中でアンモニア性窒素の効果が持続し、硝酸化がゆっくり進む、肥持ちの良い緩効性窒素質肥料です。
- 石灰を約11kg含むので、酸性土壌を矯正し、土壌微生物の増殖を盛んにします。
- 粒状ペルカは、硝酸性窒素を含んでいるので、作物の初期生育を高めます。
- 稲ワラ、麦ワラ及び青刈作物等とすき込むと、有機物の腐熟を微生物の増殖により早める効果があります。
- 速成堆肥を作る時にペルカを加えると、分解を早め良い堆肥ができます。

適用範囲及び使用方法

平成20年7月現在の登録内容

作物名	適用病害虫 (雑草)名	10a当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	石灰窒素を 含む農薬の 総使用回数
野菜類 いも類	ネコブセンチュウ	50～100kg	は種前 又は植付前 ※注1	1回	土壌混和	—
	畑地一年生雑草	50～70kg			耕起前全面散布	
水 稲	アメリカザリガニ	25～50kg			土壌混和	
	ユリミズ	40～60kg			耕起前全面散布	
	水田一年生雑草	50～70kg			稲刈後全面散布	
	ノビエの休眠覚醒	40～60kg	水稲刈取後 一週間以内		荒起こし後3～4cmに湛水 し、3～4日後全面に散布、3 ～4日放置後植代を行う (漏水を防止すること)※注1	
	スクミリンゴガイ	20～30kg	植代前		上澄液を株又は枝条の基 部に散布する ※注2	
桑	カイガラムシ類	温湯10ℓ当り 400～800g	7月下旬 ～ 10月上旬			

※注1 水稲のザリガニ、スクミリンゴガイ防除用途に使用する場合、湛水状態で均一に散布し、散布後少なくとも7日間はそのまま湛水状態を保ち、落水、かけ流しはしないでください。

※注2 桑に使用する場合、本剤を所定量の温湯に加え十分攪拌し溶解させた後、その上澄液を株又は枝条の基部に十分散布してください。桑に使用した当日は蚕に桑葉を給餌しないでください。

注3 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。

⚠ 使用上の注意

- 誤飲、誤食などのないように注意してください。
誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の手当てを受けてください。
本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。
眼に入った場合には直ちに充分水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、防護マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣などを着用してください。
作業後は直ちに身体を洗い流し、洗顔・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等の接触を避けてください。
- 夏期高温時の使用は避けてください。
- 散布後24時間以内は飲酒しないでください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

製造元

特約店